

アートセラピストによる

心に働きかけるアート

～対人援助者のためのスタディー・グループ～

開催日：2016年9月16日（金）、10月14日（金）、11月11日（金）、12月9日（金）
2017年1月15日（日）、2月10日（金） 全6回

時間：金曜日 19:00-21:00 日曜日 10:00-15:00

会場：アップコンセプト・スタジオ（杉並区下井草 4-31-15 和光マンション）
（最寄駅 西武新宿線下井草駅、井荻駅 徒歩5分）

対象者：教育、医療、福祉、心理などの分野で、対人援助に表現活動を取り入れたい方

定員：10名

参加費：1回4,500円 *1/15のみ8,000円（全6回参加の場合、29,000円）

主催：アップコンセプト www.apconcept.jp

<スタディーグループのテーマ> ※詳細は裏面

9/16（金）「画材の特徴と心理的な影響」

10/14（金）「心を開くことをサポートするアート」

11/11（金）「ウォーミングアップ（導入）のアート」

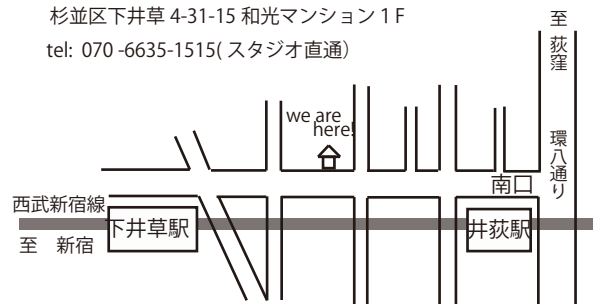
12/9（金）「支援者の自己認識を高めるアート」

1/15（日）「グループワークの形が与える影響」

2/10（金）「クロージング（終結）のアート」

apconcept studio
（アップコンセプト・スタジオ）

杉並区下井草 4-31-15 和光マンション1F
tel: 070-6635-1515(スタジオ直通)



www.apconcept.jp

お申し込み方法：

①アップコンセプトのHP内、スタジオページのプログラム申し込みフォームより。

②お名前、希望の回、連絡先メール、電話番号、所属、活動内容を明記の上、studio@apconcept.jp まで。

お問い合わせ：studio@apconcept.jp / 070-6635-1515（スタジオ直通）

講師プロフィール

倉石 聡子 Akiko Kuraishi, MA

アートセラピスト、臨床心理士。Notre Dame De Namur 大学院
マレッジ・アンド・ファミリーセラピー/アートセラピー修士。
サンマテオ市立のファミリーセンター等で研修を積み帰国。
教育相談センター心理相談員、都内カウンセリングルームや不妊
クリニック勤務を経て、現在は東京都スクールカウンセラーとして
子どもの支援に携る他、アートセラピーのワークショップや研修、
臨床活動を行う。JIPATT(japan International Program of Art Therapy
Tokyo) アドバイザー。アップコンセプト・スタジオ代表。

辻美七子 ロビン Minako Robyn Tsuji, MA

Marylhurst University 大学院アートセラピー・カウンセリング
修士。ポートランド市立小学校内の児童カウンセリングセンター
等で研修を積み、日本へ。放課後プログラムやグリーンケアの
ボランティア活動、精神科病院で大人向けアートセラピー
グループの提供などを経て、現在は NPO 法人レジリエンスで
DV・トラウマ・虐待の背景がある女性や子ども向けにアート
セラピーグループを提供する他、地域でのワークショップや
支援者向け研修に関わる。

言語発達が未熟な子どもたち、言葉にするのが辛い経験をした人たち、思考にとらわれて本来の感情にアクセスするのが難しい人たちなど、言葉のみの働きかけでは十分な援助ができないと感じたことがあるかもしれません。

アートなどの諸芸術を用いたアプローチを取り入れて安全に相手の心に働きかけるためのヒントを、実際の体験を元にアートセラピーの考えに触れながら学んでいきます。テーマを選んでの参加、連続しての参加が可能です。

9月16日 (金)

「画材の特徴と心理的な影響」

誰かとコミュニケーションを取る場合、声のトーン、音量、質などによって相手に伝わるメッセージが変わると同様に、画材にも特徴があります。画材に触れながら心理的影響について考えていきます。

10月14日 (金)

「心を開くサポートをするアート」

表現していく過程で、無意識や深い感情、場合によっては葛藤や傷つきなどが、作品に映し出されることがあります。表現のプロセスを安全にサポートするために必要なことは何か考えていきます。

11月11日 (金)

「ウォーミングアップ(導入)のアート」

スポーツをする前の準備体操が重要なと同様に、表現活動にもウォーミングアップは欠かせません。気持ちをほぐす、素材に慣れる、人や場所に馴染むための働きかけを考えていきます。

12月9日 (金)

「支援者の自己認識を高めるアート」

どんな業界や職種においても、自分を知れば知るほど人を受け止める器が深くなり、周りに与える安堵感も大きくなるものです。個人ワークを通してセルフケアについて考えます。

1月15日 (月)

「グループワークの形が与える影響」

社会を見てみても、集団が個人に与える影響は様々です。グループワークの進め方によって、表現そのものや参加者の気持ちにどのような影響を与えるのか、個人ワークと共同制作をそれぞれ体験しながら考えます。

2月10日 (金)

「クロージング(終結)のアート」

共に過ごした時間や期間問わず、最後をどのように締めくくるかによって何が心に残るか残らないかに影響を与えるものです。共有した時間と体験を尊重し、大切なものにするために必要なものは何か考えていきます。

【お申込み前にお読みください】

- ・アートセラピストを養成する講座ではありません。アートセラピーを提供できるようになるためのものではなく、アートセラピーの考え方を活動に生かすことを目的としています。
- ・毎回、体験を交えて学んでいきます。汚れても気にならない服装でお越しください。
- ・定刻通りに開始いたしますので、時間に余裕を持ってお越しください。
- ・定員を超えてお申込みがあった場合は、全回参加者を優先と致します。
- ・各回の最低催行人数3名です。これに満たない場合は、グループがキャンセルとなりますのでご了承ください。
(その場合、前日の18時までにご連絡いたします。)
- ・参加費は事前振り込みをお願いしております。振込先はお申し込み後にご連絡いたします。
- ・お振込みいただいた参加費は、最低催行人数に満たずキャンセルになった場合を除き原則的に返金できません。予めご了承ください。

お問合せは studio@apconcept.jp または 070-6635-1515

www.apconcept.jp/studio